



YESnet: Yokkaichi Early intervention Service network 四日市早期支援ネットワーク

■ こんな経験はありませんか？

- ・物が歪んで見える。不思議なものが見える。
- ・音に過敏になる。空耳のようなものが聞こえる。
- ・自分の考えでない考えが浮かんでくる。
- ・皆が自分のことを注目しているように感じる。
- ・人が遠まわしに自分のことを言っている気がする。
- ・機械の音が自分を笑っているように感じる。
- ・誰かに危害を加えられるのではという考えが浮かんでしまう。
- ・いつも不安が付きまとい、イライラして、じっとしてられない。

■ YESnetは

- ① こころの病気の早期支援とより良い回復を目的として、四日市市において設立されたネットワークです。
- ② 四日市市教育委員会、四日市市保健所、医療機関が協力して、こころの病気の予防・早期支援につとめています。
- ③ 気になる症状がありましたら、ぜひご相談ください。必要な場合には医療機関への受診支援も行います(未受診に限る)。
※受診の目安として、ご本人が使えるセルフチェックシートがあります。

YESnet(四日市早期支援ネットワーク)について

YESnet (Yokkaichi Early intervention Service network)は四日市市において、統合失調症など精神病の早期発見・早期支援のために、教育委員会、保健所、医療機関がネットワークを組んだ事業です(下図)。

例え幻覚や妄想があったとしても、必ず統合失調症のような「こころの病気」になってしまうというわけではありませんが、中には発病するリスクが高くなる人もいます。いくつかの心配な症状が重なった状態を「こころのリスク状態」と言い、これを早い段階で発見して支援につなぐことで、より良い回復の可能性がぐっと高くなると言われています。

ちょっと心配な精神症状があるのだけれど医療機関の受診につながっていない方や、ご家族に受診を勧めようか迷っている方などがありましたら、ご相談ください。医療機関の受診のみならず、当ネットワークを通じて可能な支援方法について情報提供させていただきます。

YESnetの連携図

